Central Group for life

せんとらるライナー 2号

2010年2月号
…毎月1日発行…
セントラルグループ
恵那市大井町1202-4

2010年1月6日　朝日新聞朝刊

ずさんな工事で雨漏り続出！？

太陽光発電市場が活性化しています。しかしその反面、様々なトラブル・苦情が増加しています。

施工ミスによるトラブルが急増！？

『「太陽光パネルを取り付けたら、子どもの部屋で雨漏りするようになった。販売代理店は倒産し、パネルメーカーからは建物には責任は負えないと言われた」「雨漏りするので業者に見てもらったら、屋根の防水シートが破れていた」――。欠陥住宅の相談を受ける財団法人・住宅リフォーム・紛争処理支援センターには今年度、太陽光発電に絡む相談が64件寄せられた。昨年度までは太陽光発電に関する相談は、ほとんどなかった。今年度分では施工ミスが原因とみられるトラブルが目立つという。

昨年10月から新築住宅の売り主には欠陥に備えた保険への加入が義務づけられた。住宅保険を運営する六つの法人へも「パネルを設置したら雨漏りするようになった。保険は適用されるのか」などの問い合わせが急増中。

日本住宅保証検査機構には、今年度、太陽光発電絡みの相談が約40件寄せられたという。』というショッキングな記事が朝日新聞に掲載されたのは今年の1月6日でした。

通常、屋根には雨水が建物にしみこまないようにするため、防水シートが敷かれています。

知識や経験の乏しい業者がパネルの設置時に、メーカーの施工マニュアルを遵守せず、防水シートを破損させてしまう事例が報告されています。

最近では専門業者だけでなく、電器店、台所やトイレの設置業者や空調業者といった異業種からの参入が急増していますが、設置工事に絡んだトラブルが急増している背景にはこうした未熟な技術者の施工によるものも多く、問題視されています。

業界・国、研修等の改善急ぐ

太陽光パネルの国内4大メーカーは各社とも施工業者を増やそうと設置方法の研修を開いています。

「受講者はここ10年で2千人だったのに、今年度だけでも6千人を突破する勢い。フル稼働でも追いつかず、3月までの研修はすでに予約でいっぱい」と三菱電機の担当者は説明しています。

施工以外にもクレームが…

また、こうした施工ミスなどのクレームと平行して、最近増しているのが、営業時のオーバートークなど契約時のトラブルです。

過大な経済メリットの説明を聞き、そんなに効果があるならと契約してみたら、実際には聞いていたよりも発電量が少ないというようなトラブルや、非常識に高い見積りを出して、100万円値引きしますよなどと、大幅な値引きをするように見せかけて実は相場よりも高額の契約を迫る事例など2009年度上期に国民生活センターに寄せられた相談が、前年同期比22.7%増の1043件に上ったことが明らかになりました。その内で訪問販売関連の苦情が854件と全体の8割超と圧倒的で、年間全体の件数は調査開始以来最多だった05年度を上回るペース。営業や販売活動の透明性向上が求められています。

クレームゼロで当たり前！

弊社では2000年にシャープ住宅用太陽光発電システムの特約店契約を取得し、現在までに100件を超える太陽光発電システムの設置実績を積んできましたが、お陰さまでこれまでクレームは0件。

弊社では建築士の資格保持者による、建物を最優先にした設置計画と過去の発電量データを根拠にした正直な説明をモットーにしております。また施工についても確実な作業をする職人さんだけに施工させています。

（住宅事業部）

お客様の声

オール電化で家計にやさしい暮らしを実現。

中津川市・O様と担当長谷川

当社施工内容
- 太陽光発電システム設置
- エコキュート設置
- IHクッキングヒーター設置

設置した夏は猛暑でエアコンは昼夜フル稼働。しかし電気代は変わらずでビックリしました。セントラル建設さんにリフォームをお願いし、オール電化にしたのですが親切で丁寧な仕事をしてもらい感謝しています。セントラルさんを選んで本当に良かったと思っています。

ご案内

介護用品はもとより、要介護認定申請についてのご相談、住宅改修工事のご相談、お見積りなど。
介護のことは何でもお気軽におたずね下さい。
またセントラルグループでは住宅改修カタログ、福祉用具レンタルカタログもご用意しております。
ご希望される方は下記までお問い合わせください。

お問合せ先
ライフケア事業部　0573-26-1811

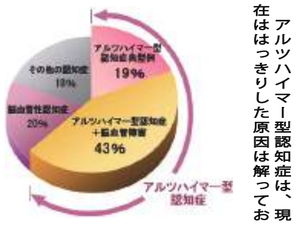
介護の現場から　シリーズ -

Kanekuコーポレーション　LifeCare ライフケア

「認知症」とは？

認知症とは脳の働きが低下することにより記憶が抜け落ちたり、徘徊、幻視幻聴などの症状が現れたり、時には人格に問題が出て暴力的になったりの問題行動が現れることもあり、日常生活が困難になってしまうことを言います。

認知症の代表的なものに、脳血管性認知症とアルツハイマー型認知症があります。



早期発見、早期治療が大切

脳血管認知症は、脳梗塞や脳出血など脳の血管障害によって脳細胞に十分な血液がいきわたらなくなり、脳細胞が死滅するために起こります。高血圧、高脂血症、糖尿病などによる脳の動脈硬化が主な原因であり、日々の生活習慣である程度予防が出来るでしょう。また住環境においても冬場の温度差による血管収縮などからの脳の血管障害もある程度予防出来るでしょう。

アルツハイマー型認知症は、現在ははっきりした原因は解っておらず、決定的な治療法はまだありません。しかし、症状を軽減したり進行を遅らせることは可能となっているようです。

ちょっと変かな？

○身のまわりを気にしなくなる
○今まで好きだったことへの興味や関心がなくなる
○以前よりも怒りっぽくなる
○ガスの火を度々消し忘れる
○物の名前が出てこなくなった
○昔の記憶は鮮明だが、最近のことはよく忘れる

などの症状を感じたら、認知症を疑ってもよいと思われます。多くの場合、認知症が進行し、行動障害が現れた時、家族も本人も大変苦しむこととなります。認知症になると、周りは「どうせ何もわかりやしないだろう」的に接することがあります。しかし、その人の感情やその人らしさは終末期まで残っていると考えられています。健常者なら理論的に反論できますが、それがが出来ないために暴言や暴力となって行動に現れてしまうのかもしれません。

「認知症」それ以前に「人」として、人生の大先輩に対して敬意を示して接することが大切です。記憶力や判断力の低下により、失敗をしてしまう。周りはそれを否定せず、受け入れる対応が必要です。

しかし、これは家族にとって大変なストレスになるかもしれません。本当は正しくないことを「そうですね」と受け入れなければならないのですから。

また残っている機能を大切にしつつ、その気にさせながら訓練をすることで、維持、向上を図ることが望ましいと思われます。

認知症かも……と思ったら、自分や家族だけで悩まないで、各機関に相談しましょう。

○医療機関で受診
（掛かりつけ医に専門医療機関を紹介してもらう。顔なじみのかかりつけ医の言うことは抵抗感も少ない）
○在宅介護支援センター、高齢福祉課等に相談

セントラルグループでは…

私たちセントラルグループの社員も平成20年に約30名が「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者です。認知症キャラバン・メイトが実施する認知症サポーター養成講座を受講された方が認知症サポーターになります。受講終了の証として、オレンジリングが交付されます。認知症を正しく理解したサポーターを地域に増やし「認知症になっても安心して暮らせる街づくり」を進めることが狙いです。

（ライフケア事業部）

オレンジリング

読書尚友 ～読書をして昔の賢人を友にすること～

古典60選　…グループ代表阿部伸一郎…

2/60 『スペードの女王・ベールキン物語』 プーシキン 1799～1837

ロシア文学がブームだ。ゴーゴリ、トルストイ、ドストエフスキー、チェーホフ等が人気の的のようだ。しかし、ロシア文学の祖は何と言ってもプーシキンである。そもそもロシア語自体を文章語として確立したのはプーシキンに他ならない。

1799年生まれ。前述のゴーゴリ、トルストイ、ドストエフスキーの誕生はプーシキンの凡そ10年から20年後。チェーホフに至ってはほぼ100年後の生まれだ。プーシキンの存在がなかったら彼らのそれもなかったかもしれない。

ロシア文学を言うならプーシキンは必読である。日本の文学者でプーシキンの大ファンがいた。太宰治だ。太宰はプーシキン文学に陶酔し、彼に関する記述も相当数にのぼると言う。

プーシキンが生きたのは帝政ロシア時代。つまり皇帝がいてその次に貴族がいる。彼は貴族の出。プーシキン家はボルヂノと言う田舎町にも広大な土地を所有していた。彼が20代半ばの時、デカプリストの蜂起と呼ばれる貴族が皇帝に反抗する乱が勃発。5人が死刑。多くはシベリア送りになったが、彼は逮捕だけは免れた。しかし、勤め先の外務省を解雇され皇帝の監視下に置かれることに。この頃、モーツァルトの死はサリエリによる迫害だったと言う噂があった。この噂と帝政ロシアに迫害される自分を重ね合わせ「モーツァルトとサリエリ」と云う詩劇を発表した。これが原本となり後にオペラや映画「アマデウス」になった。実際にはサリエリ犯人説は何ひとつ立証されてないらしいが、今日世界中でそうだと信じている人は少なくない。彼はプーシキンによって殺人犯と云うレッテルを張られてしまったと言っても過言ではなかろう。

ナターリア

プーシキン肖像

プーシキンは32歳でモスクワでも評判の美女ナターリアと結婚。その年の9月に二人でボルヂノに出向いたところ、モスクワ一体でコレラ騒ぎが発生し3カ月間ボルヂノに足止めをくう。彼はここでの生活がすっかり気に入り執筆に集中。書きに書いた。この時が〝第一のボルヂノの秋〟と呼ばれる時代で文学者としての絶頂期。散文集「ベールキン物語」はこの時上梓したもので、どの作品も田舎の人間模様を題材にしており、何となくボルヂノの匂いが感じ取れる。

さて、その後モスクワに帰るが、モスクワの社交界や彼女に悩まされる日々が続き精神的におかしくなってしまう。35歳の秋にボルヂノへ静養に出かける。ここでまた書いた。これが〝第二のボルヂノの秋〟と言われる時期だが、この時の作品は狂いかけていたためか意味不明なことが多い。「スペードの女王」はこの第二のボルヂノ当時の代表作。なるほど第一の時代とは雰囲気が違う。難解な点も随所にある。

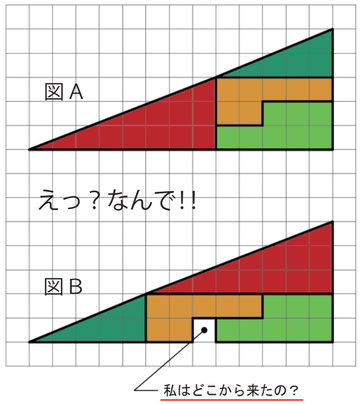
プーシキン像
サンクトペテルブルグ市

映画「アマデウス」より

結局、ナターリアはダンティスと云うフランスの軍人に寝取られてしまう。プライドを傷付けられたプーシキンはダンティスに決闘を挑む。ろくに銃など持ったこともない〝ズブの素人と筋金入りの軍人との勝負。

結果は火を見るより明らか。ダンティスの放った弾丸はプーシキンの腹部に命中。その二日後、37年の短い人生を閉じた。

せんとらるStation待合室



図Aは　4個のパーツから構成されています。
図Bも位置は違いますが同じ大きさの同じパーツで出来ています。
しかし図Bには図Aと比べ白いマスが一つ余分に存在します。
なんで？

せんとらるライナー乗務員室

住まい／中津川市付知町
所　属／セントラル建設　工事部
勤　続／18年
趣　味／釣り
モットー／日々鍛錬

広瀬　幹夫

工事部をまとめる舗装のスペシャリスト。未だに工事の出来に満足したことがないと常に完璧を追い続ける。お客様の信用・信頼を損なわないよう努力することが励みであり、やりがいになる。同業者との連帯工事ではその技術をみて勉強できると研究熱心。今後も日々鍛錬を重ね成長し続けたいと意欲を燃やす。

住まい／中津川市苗木
所　属／Kanekuコーポレーション　総務部
勤　続／年齢マイナス21
趣　味／洗車、ショッピング、スノーボード
モットー／明るく素直で優しく

鷲見　厚子

いつも笑顔でお客様からも愛される存在。見た目に似合わず実によく食べる。しかし、太らないから不思議。

休日は、冬はスノーボードに出掛け暖かくなると洗をするのが楽しみという。今は自車限定だが、私が洗車してあげたくなるステキな未来の旦那さんを募集中と笑顔で明るく素直に答えた。

せんとらるライナー　食堂

『寿司幸（すしこう）』

昨年8月、都会的センスを感じさせるお店へとリニューアル。ダークブラウンを基調にしたシックな雰囲気の個室が中心でくつろぎの空間が演出されており女性だけでも入りやすい。

お寿司だけでなく名古屋柳橋市場より直送の魚介類を生かした創作料理も品数豊富。お値打ち価格の飛騨牛や美濃けんとんを使ったお肉料理も人気の的だ。

営業時間　AM11:00～PM 2:00
PM 5:00～PM11:00
水曜日定休

恵那市大井町236-22
0573-25-4070

『自家焙煎の店　珈琲屋』

1973年以来40年近くもつづくコーヒーショップの老舗だ。現在の店主である阿部仁矢さんの伯母である滋子さんと母の幸さんとが19号沿いに1号店を開き、77年に現在の場所へ移転した。

緑に包まれた田園風景を眺め歴史を五感で感じながら戴くコーヒーは格別である。また、各種コーヒー豆の販売もしておりオンラインショップも開設している。

営業時間　AM8:00～PM7:00
不定休　年末

中津川市茄子川1662-1
http://coffeeya.jp/0573-68-4007

【編集後記】

今月号の特集は太陽光発電システムに関するクレーム問題を取り上げました。また今回からせんとらるライナーに『食堂車』『乗務員室』が連結し、駅には『待合室』も出来ました。今後『食堂車』では地元のお店のご紹介、『乗務員室』では弊社スタッフを順次紹介していく予定です。また更なる特別車の連結も企画していますので、どうぞご期待ください。

尚、当せんとらるライナーは毎月1日に発刊致します。主な配布手段として、恵那商工会議所と中津川法人会の両広報誌に同封してお届けしておりますが、商工会議所広報誌は2カ月に一度、法人会会報誌は3カ月に一度の発行となっている関係上、せんとらるライナーも2カ月、3か月分まとめての折り込みになります。ご希望がございましたらメールもしくはFAXで住所、氏名、電話番号等をお知らせ頂ければ毎月郵送（無料）にてお届け致します。

（編集部・木藤豪）

0573-26-4114
0573-26-4321
gkito@central1961.com